

## 令和3年竹田市教育委員会第10回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和3年10月5日（火）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員  
教育長 志賀 哲哉  
1番委員 賀籠六尚樹  
2番委員 甲高 幸一  
3番委員（教育長職務代理者） 佐藤 恵  
4番委員 吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名  
教育総務課長 後藤 惟稔  
学校教育課長 渡邊 早苗  
生涯学習課長 工藤 直樹  
まちづくり文化財課長 古田 卓  
竹田中央学校給食共同調理場長 後藤 一郎  
歴史文化館長 佐藤 晃洋  
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程  
(1) 会議録の承認 第9回定例会会議録  
(2) 教育長報告  
(3) 審議事項  
(4) 報告事項  
報告第11号 令和3年度竹田市教育費予算「9月補正」について  
(5) 審査事項  
竹田市立小中学校の統合について（要望書）  
(6) 協議事項  
(7) 連絡事項  
(1) 10月幼・小・中行事予定表  
(2) 11月教育委員会関係日程（予定）  
(3) 今後の主な予定  
(8) その他 各課から  
(9) 教育委員会からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後3時〕

- 後藤教育総務課長 それでは、委員の出席状況の報告をさせていただきます。教育長、委員4名、欠席0名、傍聴者0名。地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条に基づき本委員会が成立していることを報告します。
- 志賀教育長 先日、中体連新人球技剣道大会が開催されました。コロナ禍は落ち着いてきたようにも思えますが、用心のために制限をしていますので、例年のように教育委員の皆様と一緒に会場を回って激励するということはできませんでした。今週から学校訪問が始まります。改めて文科省の「教育委員会を組織する教育長・教育委員として法律等に規定されている服務等」を見直してみました。その中に、「教育行政のプロでは持ちにくい、それぞれの視点から、首長や教育長、事務局と共に教育行政を実現していく」とあります。建設的なご意見をいただければ、と思っています。それでは、ただいまから第10回定例会を開会します。第9回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑修正等ありますか。それでは、会議録を承認願いますか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- 志賀教育長 教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 後藤教育総務課長 はい。それでは、教育長報告をいたします。前回の定例会からです。9月6日、教育委員会第9回定例会、8日、9日、10日、竹田市議会一般質問、14日、議会予算特別委員会、15日、第2回竹田市表彰委員会、菅生小学校今後の在り方について、17日、第8回校長・所長会議、里見奨学会図書寄贈贈呈式、18日、菅生地区説明会、21日、竹田市立小中学校の統合問題を考える会要望書提出、市議会社会文教常任委員会、白丹小の今後のあり方について、未就学児の保護者を対象にしています。9月22日、竹田市中体連新人球技剣道大会、声楽コンクール第3回実行委員会、24日市議会本会議最終日、28日、直入幼稚園の今後の在り方意見交換会、29日、定例課長会議、声楽コンクール第3回運営諮問委員会、30日、城原小の今後の在り方について、10月5日、本日教育委員会第9回定例会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。甲高委員。
- 甲高委員 はい。統合問題について毎回お聞きしておりますが、それぞれの学校の様子を聞いてみたいです。それと9月28日の直入幼稚園の今後のあり方意見交換会というのがありますが、呼び名が違うのですが何か違いがあるのか質問したいです。お願いします。
- 志賀教育長 教育総務課長。
- 後藤教育総務課長 はい。9月15日は菅生小学校の今後のあり方ということで、未就学児の保護者を対象に説明会をしております。これについては、今まで小学校のPTAの方々へ説明をした内容、いわゆる基本的な考え方、統合における小規模校のメリッ

トデメリットの説明等を行っております。その中で菅生小地区の未就学児保護者について、1人ずつご意見を伺ったところでございますけれども、その反応としては、統合が望ましいということのご意見をいただいております。菅生地区においては、菅生地区説明会ということで、9月18日ですが、自治会長会の会議で皆さんが集まるということでしたので、その時にお時間をいただき、菅生小学校の統合について説明をさせていただきました。内容については、未就学児の保護者と同じような内容を説明させていただきましたが、その中で、統合の検討委員会というのを設置させていただきたいということをお願いしました。それで、菅生地区の自治会長さんが参加をする、その検討委員会の設置について了承を得たというところでございます。白丹小の今後のあり方について、21日未就学児の保護者を対象にしております。これについては、賛成だという方、そして、存続を望むという方、両方の意見がございました。その中に、なぜ久住小学校へという意見もございました。丁寧な説明をしたところでございます。小学校のPTA会長も参加をしていただいたの会議でございました。そして、30日、城原小学校の今後のあり方についてということで、保護者全体に集まっていたの説明会でした。こちらでも統合賛成、また存続を望む声両方の声があったの意見交換ということでありました。アンケートをとったその結果についても報告をさせていただきました。直入幼稚園の今後のあり方ということで、6月8日の定例会に皆様方に、直入幼稚園の今後のあり方の方針ということについて、議題として上げさせていただいた分の説明会、今回が第3回目。意見交換というタイトルでは初めてですが、第1回、第2回の説明会。第1回目は、在園の保護者、第2回目は、5歳児以下の保護者と在園保護者と地域の代表の方という形で行いました。今回は、5歳児以下の保護者、そして在園の保護者、市長を交えての意見交換会ということでもございました。これは6月の教育委員会定例会でお示しをした、今年度をもって閉園するところの説明会をさせていただきました。募集をして欲しいという声もございまして、結果としてはまだ出ていないところの、意見交換会でもございました。以上です。

志賀教育長

関連してございますか。吉野委員。

吉野委員

9月28日の直入幼稚園の今後のあり方の件ですが、募集を再度して欲しいという要望に対する返答はいつ頃になるのでしょうか。

志賀教育長

教育総務課長。

後藤教育総務課長

募集時期というのがありますので、それまでには、また皆さんに集まっていたら、協議した内容を皆さんにお示しをするという形を取りたいと思います。10月の終わり、もしくは11月になるのかなと思います。募集が12月でありますから。以上です。

志賀教育長

はい、よろしいでしょうか。その他ありますか。ないようですので、次に移ります。本日は、審議事項はありません。報告事項です。報告第11号、令和3年度竹田市教育費予算9月補正についてです。初めに、各課の説明をお願いしまして全体の説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。報告第11号であります。9月24日市議会定例会にて承認された令和3

年度竹田市教育費予算（9月補正）についてです。教育総務課からご説明いたします。歳入については、竹田南部中の学校林の売り払いによる収入がありましたので、受け入れをします。歳出です。教育委員会諸費ですが、6月5日に退任しました教育委員の報酬の日割り分の予算です。教育委員会事務局費です。会計年度任用職員の共済費の不足分を計上しています。小学校管理諸費ですが、竹田小の図書室の空調の取り換えをするための設計委託費と工事費を、中学校管理諸費では、竹田南部中学校パソコン教室の空調取り換えに伴う設計委託料と工事費の予算となります。また学校林収益の分収7割分の9万1千円が歳出予算となります。幼稚園費は、竹田幼稚園の昇降機の修理で519千円の予算となります。

志賀教育長 続きますして、渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長 はい。3ページをご覧になってください。学校教育課です。歳出、外国語指導助手招致事業費ということで、補正額、48万2000円急遽退職されたALTに代わる方に入っていたため、予算をつけさせていただきました。以上でございます。

志賀教育長 次に、工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長 はい。4ページをご覧ください。7月の教育委員会で説明した内容でございまして、要求通り満額付きました。主な内容ということで、久住公民館、直入公民館、佐藤義美記念館、ドイツ村簡易宿泊所の修繕料と、あ祖母学舎のWi-Fiの整備が付いたということで、それが主な内容ということでございます。以上でございます。

志賀教育長 古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長 はい。5ページでございます。企業版ふるさと納税でいただきました100万円を岡城の伐採費用として計上し、議決をいただきました。岡城の南側斜面の伐採費用の一部に充当をさせていただくこととしております。以上です。

志賀教育長 後藤学校給食共同調理場長。

後藤給食調理場長 はい。歳入についてはございません。歳出については、中央調理場の配送車2台分の冬用タイヤ277千円、議会用タブレットに伴うインターネット使用料のプラン変更が14千円、配送車車検費用の重量税2千円となっており、合わせて293千円で承認されております。以上でございます。

志賀教育長 図書館について、教育総務課長。

後藤教育総務課長 はい。図書館は歳出で会計年度任用職員の期末手当の不足分61千円が議決いただいています。以上です。

志賀教育長 説明を受けましたので、各課ごとに質疑等を受けます。  
教育総務課について

学校教育課について  
生涯学習課について  
まちづくり文化財課について  
給食調理場について  
図書館について  
無いようですので、報告第 11 号を承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声。)

志賀教育長 承認されました。次に審査事項に移ります。竹田市立小中学校の統合について要望書の提出がありましたので、これについて説明をお願いします。教育総務課長。

後藤教育総務課長 はい。請願等の審査事項ということでございます。先ほどの教育長の報告の中にもございましたが、竹田市立小中学校の統合についての要望書ということですので。9月21日午前9時市役所庁議室にて、竹田市立小中学校の統合問題を考える会の共同代表本郷公志氏から、別紙のとおり、市長、教育長あてに要望書が提出をされました。今回の学校統合にかかる白紙撤回を含む内容となっております。回答内容については市長部局の関係課との協議をして参りました。期日までに、共同代表に回答をしたいと考えております。

志賀教育長 回答書について説明をお願いします。

後藤教育総務課長 はい、それでは、説明させていただきます。先ほど申しました通り関係課、市長、副市長と協議をしてきました。要望書のそれぞれの項目を一つずつ、抜き出して回答しますと、1については、案を示しているということですので、今後も保護者や地域の方への説明会を開催し、方向性を協議していくということとしています。2については、回答については、そういった保護者の方につきましては、対象と考えています。現在は対象校の保護者に向けた1回目の説明会を終え、対象地区の就学前の子供の保護者に向けた説明会をスタートしたところです。これはすでに始めておりますので、こういう回答内容です。3についての回答につきましては、小中学校の統合に関する説明会は、教育委員会の統合案についてご理解いただけるよう、丁寧に説明を行っていくと同時に、アンケートに書くことができなかったご意見を伺うことを基本としています。説明会を開催していく中でアンケート調査を要望するという意見が多いようであれば、実施を検討しますということの回答です。4について、総合教育計画については、3年度から令和7年度の5ヵ年計画でございます。これは学識経験者、小中学校学校長代表、教職員代表、PTA代表、また市議会代表の議員等からなる、その審議会からの答申を受けて、パブリックコメントの実施を経て策定いたしておりますので、ご理解をお願いしたいということ。5については、学校選択制については慎重に行うべきと考えている。また説明会については、そのメリットデメリットをしっかりと伝えるよう努めていくという回答でございます。6についての回答といたしましては、基本的には、教育委員会とPTA役員の方とで調整することを基本として、協議は、全保護者、就学前の子供の保護者、当該地域の方を対象として行っていく予定。以上であります。

志賀教育長	質疑等ありませんか。無いようですから、竹田市立小中学校の統合についての要望書に対して、このように回答するという事によろしいでしょうか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	承認されました。次に移ります。協議事項はありません。連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
後藤教育総務課長	<p>はい。連絡事項です。まずは（１）の１０月幼・小・中行事予定表です。３ページをご覧ください。１０月１日、直入幼稚園で親子バス遠足。２日、都野小、人権講演会・親子ふれあい活動。４日、バス遠足、竹田幼稚園と南部幼稚園。５日、荻小でアルミ缶回収。７日、避難訓練は緑ヶ丘中で。８日、修学旅行は竹田小、豊岡小、九重野稲刈り祖峰小、トリニータ来校荻小５年６年、歴史博物館訪問講座「鏡づくり」、久住小６年、１１日。９日、引き続きの修学旅行は竹田小、豊岡小。１１日、菅生小で避難訓練、とびだせ学校完成授業久住小６年、園外保育、竹田幼稚園。１２日、竹田市日本語弁論大会竹田南部中開催。１３日、マネー講座久住小の１年から４年、美術館見学都野小１・２年、職場体験都野中２年。１４日同じく職場体験都野中２年。１５日、城原小、直入幼稚園で避難訓練、久住中で救急救命講習会、自然散策直入幼稚園。１７日、親子人権講習会は竹田小で。１８日、県立図書館見学、城原小４・５・６年、芋ほりは白丹小、稲刈り白丹小４・５・６年。１９日、県立美術館出前講座、白丹小１・２・４年、園外保育南部幼稚園。２１日、稲刈り、城原小５年。２２日、認知症キッズサポーター学習祖峰小４・５・６年、稲刈り久住小５年生で。２５日、南部幼稚園避難訓練、２６日、祖父母学習菅生小、避難訓練菅生小で、竹田幼稚園で避難訓練を。２７日、小中音楽交流会、荻小です。２９日、大船っ子集会都野小中。３０日、蛍雪祭が竹田中、文化祭を竹田南部中・直入中で、感謝祭が緑ヶ丘中です。次に（２）の１０月教育委員会関係日程（予定）です。４ページです。本日、１０月５日、竹田市教育委員会第１０回定例会。６日、大分県市町村教育長協議会。７日、美術祭審査会、教頭会議、直入中の今後の在り方について。８日、教育長・教育委員学校訪問、文化財保存活用地域計画策定協議会。９日、岡城清掃の日。１２日、第７０回竹田市日本語弁論大会。１４日、教育長・教育委員学校訪問。１５日、瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール１７日まで。１６日、第１回菅生小学校統合検討委員会。１８日、教育長・教育委員学校訪問。１９日、第９回校長・所長会議。２０日、決算審査特別委員会。２１日、竹田市中学校ロードレース大会、久住高原農業高等学校 学校運営協議会。２２日、地域学校協働本部運営委員会。２５日、教育長・教育委員学校訪問。２６日、第３回行革推進本部会議。２７日、決算審査特別委員会・社会文教常任委員会。２８日、教育長・教育委員学校訪問。２９日、決算審査特別委員会、第２回大分県市町村教育長会議、これは欠席になります。定例課長会議、以上です。５ページをお開きください。令和３年度の教育長、教育委員の学校訪問についてということで、日程は、６ページに書いておりますけれども、訪問者は７名というところがございます。集合場所、集合時間、それぞれなっておりますので、別紙の表で確認をお願いいたします。４番目の訪問内容については、小中学校は６０分、幼稚園は３５分。学校、支援センターは３０分というところで、それぞれ１、２、３と書いてありますが、その内容で進めていきたいというふうに思っています。給食について、昨年はお弁当でございましたが、今年は給食を食べるということで、マイ箸については忘れないようお願い</p>

いします。給食費は、すべての日程が終了後、徴収をさせていただきたいと思  
います。日程については、6 ページに書いておりますが、都合が悪い場合は事前  
に、大塚参事の方にご連絡いただければというふうに思います。学校訪問につ  
いては今説明した通りでございます。それ以外の部分で、④中学校のロードレ  
ース大会が 10 月 21 日総合運動公園の周回コースで行われます。※印あります  
通り来賓等の案内は致しません。2 ページの⑦第 73 回画聖田能村竹田先生を偲  
ぶ美術祭特別入賞者の表彰式。11 月 3 日の 10 時 30 分から 12 時の予定で行い  
ます。場所はグランツたけた。この日は⑧の竹田市功労者表彰式、そしてまた、  
⑨の佐藤義美賞の竹田童謡作詞コンクール表彰式がございます。それぞれ時間  
が異なっておりますので、こちら注意しながら参加をしていただきたいと思います  
です。また功労者表彰については総務課から案内が行くということございま  
すので、ご注意願いたいと思います。⑦⑨については生涯学習課から案内をす  
る予定となっております。以上であります。

志賀教育長 質疑等ありませんか。連絡事項についてよろしいでしょうか。それでは各課か  
らお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。

後藤教育総務課長 はい。学校の統合の説明会、また、PTA 全体ではなくて、それぞれ広めて行っ  
ております。まだまだ回数はこれで終わりということではありませんので、説  
明会そして意見交換をしながら進めていきたいと思っておりますので、ご理解ご協  
力をよろしくお願いしたいと思います。以上です。

志賀教育長 渡辺学校教育課長。

渡辺学校教育課長 はい。学校教育課から何点かお願いいたします。まず小中、そして幼稚園それ  
ぞれの近況ということで、先月は、小学校の運動会に参加いただきまして、大  
変ありがとうございました。午前中開催ではありましたが、子どもたちが一生懸命取り組む姿を見ていただけたかと思  
います。また小学校は、今週末から県内 1 泊の修学旅行を、グループごとに開催する予定であります。続きま  
して中学校ですが、9 月 14 日に英語弁論暗唱大会、12 名が堂々と発表することが  
できました。弁論の部の最優秀賞、竹田南部中の 3 年生が県大会へ出場とい  
うことがありました。また、24 日には、教育長のご挨拶の中にもありましたが、  
新人戦球技剣道大会が実施され、学習とともに、体力向上に向けてもしっかり  
頑張っております。県の新人戦は 10 月の土日に開催され、すでに始まってお  
ります。また、幼稚園ですが、本日、竹田幼稚園の方に行って参りました。市立の  
幼稚園 3 園とも、OT と呼ばれる作業療法士が年間 3 回ずつ入りまして、体感  
を鍛えたり、体の使い方を学んでいくという取り組みをしています。また、昨  
年度夏以降、来日できずにいた、ALT 外国語指導助手が 10 月 18 日、こちら  
に到着できます。研修後、11 月から学校現場に入っていきます。2 人となった  
ため、小学校の授業支援も積極的に行っていく予定です。最後に、今週からの  
学校訪問、どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

志賀教育長 工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長 はい。1 点あります。10 月 15 日から 17 日の間、滝廉太郎記念全日本声楽コン  
クールを、昨年は中止いたしました。が、本年度は、感染症対策を行いながら、無

	観客で行いたいと思っております。今のところ、全国から31校の参加の申し込みがございました。以上でございます。
志賀教育長	はい。古田まちづくり文化財課長。
古田まちづくり文化財課長	はい。行事の予定の中にもありましたが、10月第2土曜日は、岡城清掃の日として、今年度は、今週の土曜日に予定をしております。市民の方々や、もちろん職員等も含めてですね、今ボランティアを募っております。九電の方々を主力としますが、約4百名は確実かなというようなどころでございます。9月末時点では、観光動態といたしますか、岡城の入場者数、非常にまた残念なことになっておりますけれども、秋に向けて、装いを整えられればと思っております。以上です。
志賀教育長	佐藤歴史文化館長。
佐藤歴史文化館長	はい。歴史文化館では、お手元に冊子を配らせていただきましたが、8月28日から企画展「魅惑のくじゅう～入山公、くじゅうと芸術・文学～」展を開催しています。くじゅうの山々や久住高原に魅了された人々を通して、くじゅうの魅力について紹介をしております。市民をはじめ多くの皆様にご覧いただきたいと思っております。続いて10月23日からは秋季特別展「仿竹田先生～田能村竹田への憧れ～」展を開催します。田能村竹田以降の多くの南画家が、彼に憧れ彼に学ぼうとしました。竹田絵画の名品とともに帆足杏雨から草刈樵谷まで竹田に学んだ「臨模作品」をはじめとして、地域性豊かに発展した豊後南画の特徴をご覧いただけるように準備を進めているところです。よろしくお願いたします。
志賀教育長	後藤給食調理場長。
後藤給食調理場長	特にございません。
志賀教育長	図書館について。
後藤教育総務課長	特にございません。
志賀教育長	各課からお知らせがありましたが、意見質問等ありませんか。吉野委員。
吉野委員	幼稚園の市立3園で行われている作業療法士による講習は内容的にはどういうものか、楽しく運動しながら続くような活動なのか具体的なところをお話していただけたらと思います。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。作業療法士というとまるで訓練のように聞こえますが、子供たちが大変楽しく集中して取り組むことができました。新聞紙の上から落ちたらワニさんが来るよとかいうようなことで、ストーリー性を持たせ、ゲーム感覚で大いに体を使って室内をオープンに、また友達がやっていることを見ながら応援した

り、そういう時間を過ごすことができました。以上です。

志賀教育長

よろしいでしょうか。その他ありますか。では、最後に、教育委員の皆さんから意見、感想等があればお願いします。賀籠六委員からお願いします。

賀籠六委員

9月22日に旧久住町内の多くの子供たちや町民を対象に花火大会を久住で行いました。子供たちは2年間コロナに制限されて楽しい思いをしてないということで、地域の方々が何かしてあげたいということで、花火を上げようかという話になりました。それをするにあたっていろいろな意見もいただいたと聞いていますが、地域の方々が賛同していただいて、とてもすばらしい花火大会ができて子供たちも非常に喜んでいたので、地域の方々のそういう気持ちがとてもありがたいなというふうに感じました。

志賀教育長

甲高委員。

甲高委員

はい。先ほど渡邊課長からもありました運動会、楽しく拝見させていただきました。児童が伸び伸びと、競技、運動をしているところを久しぶりに見ました。本当に素晴らしかったと思います。その中で、保護者の方とも話したのですが、コロナ禍が明けた場合も午前中の今のような開催の方がやりやすいな、というふうな意見をいただきました。弁当とか雨天中止の場合のこととか含めてですね、コロナ禍が明けた場合もこういう形で、子どもの競技を1時頃までやってとか、そういう意見を多くいただきましたのでご報告いたします。話は変わりますが、11月18日の竹楽のときですが、私が毎年大分県立芸術文化短期大学の学生ボランティアの世話をしております。もう助教には言っていますが、情報発信という形で、ボランティアの竹並べとかも全部やっています。その時に、歴史文化館の紹介と岡城の紹介も一緒に入れてもらうようお願いしようと思っていますので、協力をお願いしたいということでございます。以上です。

志賀教育長

はい。佐藤委員。

佐藤委員

はい。渡邊課長からお話がありましたが、私も小学校の運動会に参加してきました。校長先生の話で、最後まで全力を尽くそうといういつもの言葉ではなく、勝つことを意識して最後までがんばろうという挨拶で、子供たちが真剣に聞いていましたが、何かこう締まった感じがありました。運動会の前日まで1週間雨が続いて練習がほとんどできなかったということですが、子供たちがこけても、途中で失敗しても最後まで頑張る姿というのは、去年まではちょっとなかったかな、最後にこけて遅れをとる子の砂を払ったり、そういうやさしさも途中で見られるような、心温まる運動会だったので、本当に見てよかったなと思いました。以上です。

志賀教育長

はい。吉野委員。

吉野委員

はい。9月27日に直入校区の学力向上委員会に参加してきました。直入小学校の授業参観がはじめにありました。直入小も運動会が終わったところでしたが、大変短い期間の中で一生懸命練習して運動会も素晴らしかったですし、その後

の何かメリハリというか、授業態度がとても良くて雰囲気的にも落ち着いていて大変感心いたしました。その後の意見交換の場では、学力テストの結果などもお話がありましたが、その中で、テスト問題文の文章の量が多いと構えてしまつて点数に繋がらないという分析がありました。それに対して参加されていた地域の関係者の方から、読書量と学力の相関は何か実感として直入の小学生にありますか、というような質問がありました。そこは何か数字にあらわれているというわけじゃないですが、本が好きな子は、小学校も中学校も同じくですが、保護者もよく読んでいるというふうに思っています。また司書の先生には、最初、小学校には毎日いてほしい、中学校にも毎日いてほしいと思いましたが、同じ先生が小中学校を兼務されていて、子供一人一人に対して、この子はずつとこういうふうな本を読んでいたから今こういうのがいいのではないかということ、すごくよく把握してくださっていて、きめ細やかに指導してくださっているので、中学生になってからますます成長していますよということをお知らせしたのですが、ここはとてもいいねっていうお話でした。多分学力にどう結びついてくるかわからないですが、今後に期待したいと思います。その会議の場で、学校の評議員さんというか地域の方々から、せっかく集まるのに統合に関して何も情報がないのかというようなご意見をいただきました。教育委員会の方では順を追って、こういう手順で説明会をしていて、保護者に対して今度ありますよとそういうことは伝えてはみました。なかなか中に入ってこれない方にとっては不安ばかりが募るといふかそういうところなのかなと思ひまして、私もできるだけ説明をしていきたいなというふうに感じました。以上です

志賀教育長

はい。ただいまの教育委員の皆さんの意見に対して、各課から説明等あります。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

随分褒めていただきました。大変ありがとうございます。皆様からのお声を学校にはきちんと届けたいと思います。またコロナ禍が明けても運動会を午前中開催でというご意見ですが、教職員の働き方改革もございますので、そこはしっかり各学校で考えて、それぞれが答えを出していくと思います。大変ありがとうございます。また、学力向上会議には私が出席できなかった学校については、校長から会議の報告を受けております。読書量と学力の相関関係について質問があったことも聞きました。司書が兼務していてよく把握しているということも伺いました。子供たちがじっくりと本に親しめる時期が、小中学校の間だと思います。現市長も図書館を学校の中心に、という考えでありますので、図書館教育、図書館活用を積極的に続けていき、その根拠を示していきたいと思ひます。ありがとうございました。

志賀教育長

はい。教育総務課長。

後藤教育総務課長

統合について情報はないのかというご意見でございます。今、6校の学校について説明を回っております。それで、例えば菅生小学校であれば、7回、8回ぐらい行っています。第1回の検討委員会を10月16日に開催するということで、これから具体的な中身に入ってくるのかなと思ひています。その繰り返しをしていくという形になります。今現在、保護者全員の説明会というのは、1巡目はすべて終わっている状況です。統合先として案で上げているところのPTAの

役員さんの方にも説明会しています。また、例えば小学校であれば、未就学児のところの説明会をするという形もとっています。今は菅生地区と白丹地区について説明会をおこなっています。今度、城原地区未就学児の保護者、10月の下旬あたりに説明会をするというところで、会長と今、スケジュール調整しています。ですから順番を踏みながら行っておりますので、その次、地区の方へと説明会を開けたならと思っています。ただ、まだまだその保護者のところでの説明が必要なところもございますので、その回数が多いところについては、もう少し、地域の方とかの順番は先になるのかなと思っています。それで、8月の市報のところ、3ページにわたって統合について、今こういうことを行っていますということをご紹介させていただきました。それで、市報は全戸配布ですので、そういったところの周知をさせていただきました。言われた通り、6月28日から直入中の説明会からスタートしましたがけれども、かなり時間が経っているというところで、地域に入っているのは菅生だけというところでもありますので、そういった面でも、地域の方は不安とか、どうなっているのかという気持ちはあると思います。ですが、順番を踏みながらやっていきたいと思います。ですから、その学校、学校で、進み具合は変わってくると思いますので、そこはご理解いただけるように、もし聞かれたら、そういうふうに説明していただければと思います。以上です。

志賀教育長

そのほか、ございませんか。統合の説明会で各校を回ると、進捗状況はもちろんですが、立場や雰囲気は大きく違ってきます。保護者・地域住民の願いや歴史、これからの移住定住策は大切な事ですが、市と教育委員会の立場は、あくまで児童生徒に最も望ましい教育の形は何か、という視点での学校教育であり、社会教育、歴史文化、給食等を含めた少子高齢化の中の将来の竹田市像を描くことです。将来というのは、ずっと先の未来ではなく、都市部よりも高齢化率が20年進んでいると言われる竹田市にとっては、すぐ先の未来です。話し合いを進める中で立ち上がるものが新聞報道です。「統合ありき」「決定済み」といった印象を与えてしまい、拒絶反応を招いています。こちらが保護者より先に記者に報告したわけではありませんし、新聞社と協力して統合を進めようとしているわけでもありません。新聞報道とは切り離して考えていただきたいと思っています。もう一つ誤解を解きたいことは、教職員人事です。小規模校だから、統合を進めようと思っているから、という理由で先生の異動が早いということはありませんし、また、病休、産休、育休等による代替教員をすぐに配置しないということはありません。これは、全県的な現状であり、大規模校も同じ課題を抱えています。このようなお声をお聞きになったときは、教育委員の皆様からも、正しくお伝えいただきたいと思っています。それでは、他にないようですから、これで定例会を閉会します。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後3時48分]